

第3回中海スポーツパーク魅力向上検討会議 議事録

1.日 時 令和8年6月5日(金)14時00分～15時20分

2.場 所 松江市役所 第1 常任委員会室

3.出席者

(1)委員(9名/9名中)

安部寿鶴子委員、井上遥斗委員、岡部美紀委員、栗原大地委員、手嶋麗委員、
登田紗代委員、長谷川裕之委員、藤原奈緒美委員、森原透委員

(2)事務局

政策部：佐目部長

地域政策課：広瀬課長、柏木係長、越野主任主事、吉田主任主事

4.次 第

1.開会

(1)開会の挨拶（事務局）

(2)出席者紹介

2.報告

(1)中海スポーツパークの利用状況の報告について

(2)利用者アンケートの経過報告について

(3)市民アンケートの経過報告について

3.議事

(1)エリアコンセプト(案)策定に向けた意見交換

(2)エリアコンセプト(案)についての意見交換

(3)今後の進め方およびスケジュールについて

4.閉会

(1)閉会の挨拶（事務局）

【広瀬地域政策課長】

本日はお忙しい中、お集まりいただき、誠にありがとうございます。ただいまから、第3回中海スポーツパーク魅力向上検討会議を開催させていただきます。私は、本日の進行を務めさせていただきます、地域政策課の広瀬と申します。どうぞよろしくお願いいたします。それでは、開会に当たり、政策部長の佐目よりご挨拶申し上げます。

【佐目政策部長】

こんにちは。先ほどご挨拶させていただきましたが、4月の人事異動で、政策部長として着任してまいりました。佐目と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

まずもって、委員の皆様方には大変ご多忙の中3回目となります中海スポーツパーク魅力向上検討会議にお集まりいただき誠にありがとうございます。さて、ご案内のとおり、昨年中海スポーツパークが完成しまして、地元の上宇部尾町はもとより中海振興の新たな拠点として、大きな期待を寄せていただいております。オープンから約半年が経過いたしました、後ほどご説明させていただきますが、サッカーを中心に大変多くの方々に利用いただいております。グラウンドの周り、周辺に必要な機能だったり、今後整備して欲しい設備など様々なお声を頂戴してございます。また、市街地から離れた位置にはございますけど、中海や大山を望む豊かな自然に恵まれておりまして、中海・宍道湖・大山圏域という広い視点で見たときにですね、まさにその中心に位置しておりまして、非常に高い多様なポテンシャルを持っているということを感じております。市街地の類似施設にはない、あの地ならではの、資源や魅力を最大限に活かしまして、さらなる魅力の向上を図るために民間のノウハウや資源、こういったものを活用する公民連携の可能性も視野に入れながら様々な観点から検討を進めてまいりたいと考えております。本日は本検討会議の目的でございます、中海スポーツパークの魅力向上に向けましたエリアコンセプト(案)、これをお示しさせていただきました、時間の許す限り皆様から忌憚のないご意見をいただければと存じております。そして、頂戴したご意見を踏まえ、本年12月に予定しております検討会議におきまして、最終的なとりまとめをしていきたいと思っております。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

【広瀬地域政策課長】

続きまして、出席者のご紹介ですがお手元の席次表により代えさせていただきますと思います。本日も全員ご出席というところでございます。これより議事の進行は、要綱の規定によりまして、会長が議長を務めることとなっておりますので、長谷川会長どうぞよろしくお願いいたします。

【長谷川会長】

はい。皆さん、こんにちは。本日はお集まりいただきましてありがとうございます。会長の長谷川です。よろしくお願いいたします。まず最初に会議の運営方法につきまして事務局

よりご説明いただきたいと思います。よろしくお願いします。

【広瀬地域政策課長】

本日の会議につきましては、「松江市情報公開条例」及び、それに基づく「審議会等の公開に関する要綱」の規定により、原則公開となっております。ただし、審議内容に非公開情報が含まれる場合は、審議会の決定により公開しないと規定されています。委員の皆様、会議冒頭でこの判断をしていただきますようお願いします。

【長谷川会長】

まず最初に事務局に確認をさせていただきたいのですが、本日予定されている議事の中で、非公開の基準に該当するものがありますでしょうか。

【広瀬地域政策課長】

本日予定しております議事の中に非公開の基準に該当する内容はございません。

【長谷川会長】

非公開の基準に該当する内容は含まれないようなので、本日の会議は公開とすることにご異議はありませんか。

(異議なし)

それでは、本日の会議は「公開」により行いますので、よろしくお願いします。

それでは、次第に従って進行いたします。A4の1枚の次第に沿って進めさせていただきます。以降の2.報告(1)「中海スポーツパークの利用状況の報告について」から(3)「市民アンケートの経過報告について」、3.議事(1)「エリアコンセプト(案)策定に向けた意見交換」から(3)「今後の進め方およびスケジュールについて」全体が関連した内容になっていますので、一括で説明をしたのち、まとめて委員の皆様からのご意見・ご質問をいただきたいと思いますと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

よろしいでしょうか。また後でお時間を取りたいと思いますので、ご意見いただければと思います。異議がないようですので、2.報告(1)「中海スポーツパークの利用状況の報告について」から(3)「市民アンケートの経過報告について」、3.議事(1)「エリアコンセプト(案)策定に向けた意見交換」から(3)「今後の進め方およびスケジュールについて」まで事務局から一括して説明をお願いします。よろしくお願いいたします。

【吉田地域政策課主任主事】

失礼します。地域政策課の吉田です。昨年度から担当させていただいており、今年度も引き続き担当いたします。どうぞよろしくお願いします。座ってご説明させていただきます。

それでは、お手元の資料 1 に沿ってご説明させていただきます。まず、1 ページですが、中海スポーツパークの利用状況について記載しております。前は 12 月、1 月の利用実績までお示ししておりましたが、2 月、3 月の実績も記載しております。オレンジで囲んでいる部分がラグビーになります。合計でラグビーが 3 件ありますが、それ以外は全てサッカーでの利用となっています。2 月から利用のチームも増え、2 月、3 月は個人利用も多くあります。3 月には、見えにくいですが、ガイナレ鳥取も 2 回ほど練習で利用いただいております。

続いて、2 ページをお願いいたします。続いて、4 月実績、5～7 月の予約状況です。同じくオレンジで囲っている部分はラグビーです。変わらずサッカーの利用が多くなっていますが、先週 5 月 26 日にはグラウンドゴルフ協会の主催で 292 名規模の大会が開催されました。当日は実際お伺いし、アンケートも取れていますので、後ほどご説明いたしますが、実際に事務局の方から感想などもお聞きすることができました。

続いて 3 ページをお願いいたします。ここまでの、練習での利用になり、このスライドは昨年 11 月のこけら落とし大会から先月 5 月までの公式戦、大会での利用実績です。島根県リーグや高校の新人戦、先週末は高校総体も行われています。ご覧いただいて分かるようにこども、先月は U-9、小学 3 年生以下から、社会人まで利用いただいているような状況です。

続いて、4 ページをお願いいたします。続いて、利用者アンケートについてです。現在 208 名の方に回答いただいております。スライドの左がサッカー、右がグラウンドゴルフで利用いただいた方の満足度になります。まず、左からですが、サッカー利用者の 127 名にご回答いただきました。74%の方が満足、やや満足と肯定的な評価をいただいています。不満としては、前回もご説明しましたが、観覧席がない、フットサルコートがクレイであること、周辺にお店がないという意見がありました。

続いて、右側のグラウンドゴルフ利用者についてですが、81 名の方にご回答いただきました。こちらは約 40%の方がやや不満、不満と回答しており、理由としては芝が長く、まだ新しくへたっていないということで、ボールが飛ばない、転がらないという声が多数ありました。一方で、駐車場が広いこと、景色も良く、気持ちよくプレーができたという声もありました。

続いて、5 ページをお願いいたします。サッカー利用者のどのような機能があれば、魅力が向上するかという設問に対する回答ですが、これも前回から上位 3 つは変わっていません。観覧席、屋根付き広場、コンビニなどの商業施設を求める声が多かったです。回答者 127 名のうち 89 名の方、約 70%の方が観覧席を求めています。

続いて、6 ページをお願いいたします。グラウンドゴルフ利用者のどのような機能があれば魅力が向上するかという設問に対する回答ですが、屋根付き広場、その他スポーツができる施設、東屋やベンチなどの休憩スペースが上位 3 つとなっています。屋根付き広場、東屋やベンチなどの休憩スペースに関しては、先週のグラウンドゴルフの大会の際に、292 名

の方が利用されており、第1回検討会議で委員の皆様にも現地をご覧いただきましたとおり、292名の方が屋根の下で休憩できるようなスペースはありませんので屋根の下で休憩できるスペースというご意見が多かったです。その他スポーツができる施設というところでは、ボールが飛ばないことの不満があったので、グラウンドゴルフ専用のグラウンドを作ってほしいとの声が多かったです。

続いて、7ページをお願いいたします。市民アンケートの状況についてですが、161名の方に回答をいただいております。概ねバランス良く、幅広い世代の方から回答をいただいております。

続いて、8ページをお願いいたします。市民アンケートのどのような機能があれば魅力が向上するかという設問ですが、屋根付き広場、こどもが遊べる遊具、その他スポーツができる施設が多かったです。ここでの屋根付き広場というところですが、先ほどの利用者アンケートの屋根付き広場は休憩スペース、荷物置き場、雨が降ったとき、雷が鳴ったときの退避場という声でしたが、ここでの屋根付き広場は、遊具の上に屋根があるようなものと屋内施設の遊び場というような声が多かったです。

続いて、9ページをお願いいたします。続いて、利用者、市民アンケートどちらも自由記述を設けておりますが、長文で想いを伝えていただいた方もたくさんおられましたが、要するにまとめると大きく5つに分類できるかと思います。

上からですが、「屋根付き・屋内施設の拡充」ということで、スポーツおよび賑わいのためには、山陰地方の気候や最近の暑さを考慮し、屋根付き広場や屋内施設が必要であり、その整備により稼働率が上がるのではという意見が多かったです。続いて、「こども向け施設の充実」ということで、こども向けの遊び場、遊具、また先ほどご説明したとおり、土日は大会も開催されていますので、上のお子さんが試合をしている間に、下のお子さんが楽しめる場所、時間を潰せる場所を求めているという意見が多かったです。続いて、「飲食、商業施設の併設」ということで、カフェ、レストラン、コンビニ、売店など、飲食・物販スペースの設置が必要という声が多かったです。続いて、「観覧席」については、観覧席がないということ、これは大会の主催者によって判断が変わるそうですが、コート、ネットの外で応援団は試合を見る形になることが現状は多く、ネット越しで見ることに不満という声が多かったです。最後は「多目的利用の推進」ということで、スポーツ以外での集客にはイベントの実施やドッグラン、他にもキャンプ場、バーベキュー施設などのレジャー施設の整備が必要という声がありました。また、中海が近いという立地を活かし、マリンスポーツを体験できるようにしてはどうかという声がありました。

続いて、10ページをお願いいたします。第2回検討会議で必要な機能や不足している機能について委員の皆様からいただいたご意見を記載しております。エリア全体的なご意見としては、たどり着くまでの道路が狭いということ、公共交通が少ないこと、大学生に限った話ではないですが、周知が不足していること、ドッグラン、ウォーミングアップを行う場所、健康遊具、屋根付き、室内の遊び場というご意見がありました。ゾーンごとのご意見と

しては、人工芝の多目的な広場の左隣、黄色のところから、公園やバスケットボールなどのスポーツができる整備、屋根付きふわふわドーム兼ステージ、北側は観覧席、クレーのフットサルコートは取っ払ってしまって観覧席、クラブハウスについては、現在はサッカーができるだけということで、繋がりがないので、クラブハウスには冷暖房設備もありますので、サッカーもできるし、こどもを休憩させたり、遊ばせたりできるような繋がりが作れる場というご意見や多目的施設の建物は、コンビニやカフェ、ボランティア活動拠点、サイクリングターミナルとしての機能強化、斜路については、SUP などのマリンスポーツ、マリーナ、国交省所管の場所については景色が楽しめる場所、SNS 映えするモニュメント、中海学習施設というご意見でした。

続いて、11 ページをお願いいたします。前回いただいたご意見を整理させていただきました。左からご意見、それを分類したもの、この地域にある資源、今後の方向性をまとめています。上の黄色からですが、本格的なスポーツと気軽に楽しめるスポーツ、幅広い世代が楽しめるような遊びまで多様な利用ができる環境を推進する、次世代のこどもたちの育成、中海エリアに対する愛着や誇りを育むという方向性で整理しております。次に真ん中の緑の部分は、「遊びを楽しむ」、「水辺に親しむ」、「景色を楽しむ」、「魅力を学ぶ」と分類し、自然に触れ様々な世代が楽しみ来訪を促す、立地を活かしてマリンスポーツの推進や美しい景色や中海の自然を発信すると整理しております。

一番下のオレンジの部分は「食を楽しむ」、「交流の促進」、「いつでも楽しめる」と分類し、交流の場を創出し、関係人口を増やし、持続可能な地域へつなげる、訪れた方が快適に過ごせるように満足度を向上させる、地域資源や強みから経済の発展につなげると整理しております。

続いて、12 ページをお願いいたします。皆様からいただいたご意見を先ほどの体系整理表で整理させていただき、エリアコンセプト（案）を事務局で作成しました。

今後の事業実施に向けて、第 1 回検討会議からお話をさせていただいているように、行政だけでなく、民間と連携し取り組む公民連携を視野にいれており、民間企業の皆様の自由なアイデアやノウハウを最大限活かせるように、このような形にさせていただいております。

まず、基本コンセプトとして、「自然と景観を楽しみ、スポーツでつながり、人をつなぐ中海スポーツパーク」としてしています。そして、中海スポーツパークのさらなる魅力の向上に向けて、3 本の柱を記載しています。1 つ目が「スポーツを中心とした拠点へ」ということで、本格的なスポーツから世代を問わず楽しめる多彩なレクリエーションが体験できるような場の創出、2 つ目が「自然や景観を活かした拠点へ」ということで、上宇部尾町の豊かな自然環境を活かし、この地域ならではの体験の提供や美しい景観を発信し、来られる方を増やして、地域の活性化に繋げる。3 つ目が「賑わいと交流の拠点へ」ということで、世代を超えて、様々な方が集まるように、関係人口の創出を図るなど、持続可能なまちづくりに向けて取り組むとさせていただいております。

続いて、13 ページをお願いいたします。今後の進め方についてです。本日の第3回検討会議を経て、12月に開催予定の第4回検討会議のところで、エリアコンセプトを固めていくこととなりますが、並行して、民間企業にお声がけをし、中海スポーツパークにお越しいただき、現地説明と民間事業者の参入可能性調査を行いたいと思います。

その後、実施方針の策定ということで、エリアコンセプトや民間企業からいただいた情報を整理し、事業化の方針をまとめていきたいと思います。民間企業の参入可能性があった場合は公民連携というやり方で進め、可能性がない場合は、これまで通り、行政から直接工事を発注して事業を進めて行く形になります。先ほどもお伝えしたとおり、エリアコンセプトは民間企業の皆様の自由なアイデアやノウハウを最大限活かせるように、このような形にさせていただいておりますが、委員の皆様からいただいたご意見や利用者および市民の皆様へのアンケートを参考にしながら今後進めていければと思っております。

続いて、最後14ページをお願いいたします。先ほどご説明したとおり、第3回検討会議を経て、12月の第4回検討会議でコンセプトを固めたいと思っています。並行して、概ね9月頃から民間現地説明、参入意向調査を行い、民間参入の可能性があった場合とない場合で、厳密に言うとは手続きが異なりますが、概ね令和10年度から整備着手できればと考えております。説明は以上になります。

【長谷川会長】

ありがとうございます。ここまでのご説明について、一気にご説明いただきましたが、区切ってご質問を受けたいと思います。

まず、2.報告について、中海スポーツパークの利用状況の報告、あと利用者ですね、実際にスポーツパークはサッカーが中心ですが、使っていただいた方からのアンケート、それと3番目が市民アンケート、市民の皆様から広く集めたアンケート結果をご紹介いただきました。資料で言うと9ページ目まで、その結果の報告事項につきまして、まず質問事項等ございましたら、主に質問だと思いますが、いただければと思います。皆様のご意見は議事の中で伺いできればと思います。まずは、報告事項のところでご質問いかがでしょうか。なかなかたくさん資料がありましたので。安部委員どうぞ。

【安部委員】

安部です。よろしくお願いいたします。2点ほど伺いいたします。

まず1点目ですが、利用の種別というのは分かりましたけど、これを利用する際の利用料金はどれくらいかかるかを知りたいです。もう1点、2月から個人利用が増えたということですが、これの中身はどういったものでしょうか。もう少し詳しく教えていただければと思います。

【吉田地域政策課主任主事】

料金のところですが、平日に関しては、一般利用が1時間あたり1,350円、9時から17時が8,640円、高校生以下・高齢者・障がい者が1時間あたり680円、9時から17時が4,350円、アマチュアスポーツ以外の催事、イベントですね、こちらは1時間あたり4,050円、9時17時が25,920円です。土日休日は1時間あたり1,620円、9時から17時が10,360円、高校生以下・高齢者・障がい者が1時間あたり810円、9時から17時が5,220円、アマチュアスポーツ以外の催事、イベントごとは1時間あたり4,860円、9時から17時が31,100円、以上となっております。すみません、表とかでお示ししないと分かりづらいですね。

【安部委員】

ありがとうございます。具体的に何で聞いたかと言うとグラウンドゴルフ大会をされるに当たって、利用料金がどれくらいかかるのかで、参加費がどれくらい取られると良いかなと思って聞かせていただきました。

【広瀬地域政策課長】

先ほどご説明申しましたとおり、先般292名の規模でグラウンドゴルフ大会があって、これまでもやっておられますが、市内の専用のグラウンドゴルフ場でやっておられまして、グラウンドゴルフ場の使用料が1人あたりいくらとなっています。そのため、「×（かける）人数」となりますので、中海スポーツパークを使うと1日何千円ということから、人数が多いほど、中海スポーツパークが安いということで、利用いただいたと聞いております。

【長谷川会長】

もう1点個人利用の中身はいかがでしょうか。

【吉田地域政策課主任主事】

個人の利用の中身については、すみません詳細まで聞いておりませんが、恐らくサッカーでの利用が多いかと思います。

【安部委員】

ありがとうございました。

【長谷川会長】

その他ご質問などありましたら。森原副会長どうぞ。

【森原副会長】

すみません、利用の状況ですけど、大会は丸一日、土日は2日間を通して使われるかと思いますが、それ以外の利用、例えば4月の実績で言うと個人が7件、KSSピアチェーレが

6件ということで、だいたい一回の利用でどれくらいの時間利用されるか分かりますか。それと日中なのか、夕方なのかという利用の方法が分かれば、少し教えていただければなど、分かる範囲でけっこうです。

【吉田地域政策課主任主事】

厳密に言うと利用の日によって、時間は変わりますが、概ね2～3時間を予約して、利用されている状況です。

【森原副会長】

日中より夕方が多いですか。

【吉田地域政策課主任主事】

平日に関しては夕方の利用が多いですが、やはり日中は少ないです。土日に関しては、特に土曜日は一日入っています。日曜日も一日入ってはいますが、夕方以降が若干減ってくる傾向にあります。

【安部委員】

すみません、確かナイターもありますよね。

【吉田地域政策課主任主事】

ナイターもあります。

【安部委員】

さっきまでが17時までの利用料金で、当然ナイターになれば、その分は割高になりますか。

【吉田地域政策課主任主事】

ナイターの使用料金がかかります。

【安部委員】

何度かナイターで利用されているのも見かけたなと思って。ありがとうございます。

【長谷川会長】

ありがとうございます。その他ご質問いかがでしょうか。基本的にはサッカーが中心で、ラグビーとグラウンドゴルフが数件あるということでした。その他よろしいでしょうか。もしご質問があるようでしたら、都度ご質問いただいても構いませんので、ご安心ください。

それでは、ひとまずご質問はないということで、議事に移らせていただきます。10 ページ以降のところ。第 2 回検討会議で皆様からいただいたご意見を 10 ページに記載させていただいております。漏れがございましたらお伝えください。私の意見がない等あればお願いします。そして、11 ページが体系整理表ということで、事務局の方で、分けていただいた(案)になります。その大体このような分類でというものを分けたことでできたものが次の 12 ページになったかと思います。もし、お気づきの点があれば、このような分類にしてはどうかなど、あればまたいただければと思います。

そこで議事ですが、3.議事(1)ということで、「エリアコンセプト(案)の策定に向けた意見交換」ということで、次第をご覧いただけるとお分かりいただけますとおり、策定に向けた意見交換になります。先ほど説明がありましたが、資料 1 の 10 ページのとおり、第 2 回検討会議で魅力向上に向けて、必要な機能、不足している機能についてアイデア、意見を出していただきました。今回は松江市にある公園や施設などと差別化を図る、そこでないといけない理由がある方が良いということで、この土地ならではの要素、必要な機能など、例えば景観もその一つかと思っています。それ以外にも様々な物があるかと思っています。それについて、ご意見、アイデアをいただければと思います。事前に事務局から資料を送付させていただき、考えをまとめておいていただいた委員の方もおられるかもしれませんので、どなたからでもけっこうですので、ご発言いただければと思いますがいかがでしょうか。主に 10 ページのところ、この土地ならではの魅力向上に向けてご意見をいただければと思います。いかがでしょうか。コンセプトとしてこのようにした方が良くても良いと思います。

まず、会長の私からですが、既に皆さんご承知のとおり、私たちが集まる以前にサッカー場があった訳で、ある前提で魅力向上という議論になっていますが、そこにあるサッカー場をサッカー場として特化するのか、あるいは芝生広場ということで、多目的な場所として見るのかで、またエリアコンセプトが全然違ってくと思います。例えばその考え方を前回皆様からご意見をいただいて、私自身もそうですが、ここにこれがあると良いよねということで、思いつきで言われたかもしれませんが、それをどんどん魅力向上に向けて収斂していく中で、これはいるとかこれは違うかなとかを分類していくことが必要かと思っています。それがサッカーなのか、多目的なのかというところから議論していくことも必要かと個人的には思っています。皆さんにはそれ以外でも構いませんので、ご意見がありましたらお願いいたします。登田委員どうぞ。

【登田委員】

先ほどの報告でもあったように高齢の方にも使っていただけるということで、サッカーとなると年齢層が、学生が多いという面もあるので、年齢層の低いところから高齢の方まで幅広く使えて、さらに遊具も小さい子も使えるし、高齢の方も使える健康遊具など、幅広い年齢をターゲットにしているということを全面に出していくとお年寄りも来やすいし、若い人も足を運びやすいかなと思います。

【長谷川会長】

ありがとうございます。もちろん市民に向けた施設ということで、当然ながら、幅広い年齢層の方に使っていただける物があった方が良いというご意見かと思います。そうするとどちらかというとサッカー専門というよりは多目的にということですね。

【登田委員】

あれだけの人数が集まるということならそれが良いと思います。

【長谷川会長】

ということですね。そうすると例えばサッカーをする人からすると観覧席が欲しいということですが、サッカーをしない人からすると観覧席をどれくらい使うかという話が出てくると思います。サッカーをしない人からするといらないよねとなると思います。ということもあるので、その辺りも上手く調整していく必要があるかなと思います。どちらが良い悪いというのは私が申し上げるつもりはありませんが、収斂していく中で、色々取捨選択していくことが必要かなと思います。多様な皆様に使っていただくためには多目的な広場として考える方が良いかなと思います。その他いかがでしょうか。それ以外の観点からでもけっこうですので、気楽にご発言いただければと思います。安部委員どうぞ。

【安部委員】

道路を挟んで、人工芝の多目的広場がある部分ですが、人工芝の多目的広場、サッカー場があるということで、スポーツに特化した施設というようなもので考えていく方が良いと思います。そのスポーツの中には先ほど仰ったように高齢者の方もあれば、小さなお子様もあるというようなことから、年齢に合わせたスポーツができるようなものを人工芝の多目的広場がある方に検討していく必要があると思います。多目的施設の斜路側はどちらかというと楽しむというような、そういう関連に、しかもこちら側は非常に景観が良い、実は本庄というのは小学校から大山と中海が見えるという市内の学校にしてはとてもめずらしい景観の良い場所に建っております。同じようにここも大山、中海が見えるという非常に景観が素晴らしいですね。やはりそれがここの特徴だと思いますので、中海側は皆様が楽しめるという方向で検討していくと良いかと思います。

【長谷川会長】

ありがとうございます。道路挟んで、中海側と陸側とで区別して考えてはどうかというご意見だったかと思います。陸側はスポーツに特化してということで、そのスポーツということも特にサッカーだけでなく、色々な幅広い年齢層の方が楽しめるスポーツということで考えてはどうかというご意見だったかと思います。その他、ご意見いかがでしょうか。

例えばですが、サッカーか多目的かというのを私から提案させていただきましたが、それ以外に今ご意見にもありましたが、景観が良いということで、この土地ならではの特徴を活かすというのはこの土地ならではの施設を作っていく上では、非常に重要かと思います。以前いただいたように中海側に SNS 映えするようなモニュメントを作っていくというご意見はありましたが、それは非常に特徴的なものかと思っています。その場所ならではの物を誘致していく、作っていくということが魅力向上に向けて重要かと思っています。ですので、そういう意味では、中海に面しているということで、中海側の方にマリナクティビティーができるように整備するのもその土地ならではの施設かなと思います。

一方で陸側をどう収斂していくかということがあるのかなと思っています。例えば、陸側に設置する遊具が普通の松江市内の中心部の公園にあるような遊具だと他と変わらないとなるので、その土地ならではの遊具だったり、その土地でないと作れない遊具だったりすると施設の魅力が上がっていくのかなと思います。そのような観点でご意見をいただけますと幸いです。これが正解というものが必ずしもある訳ではないので、皆様からざっくばらんにご意見をいただいた方が恐らく良い結果になるかと思っています。登田委員どうぞ。

【登田委員】

先ほど言われたみたいに土地の雰囲気と一緒になると思ったら遊具は木製アスレチックを置いても良いかなと思います。それを置いて、ここでしかできない、雲南市の吉田町でできるような、あそこまでじゃなくても、自然にマッチした形で、松江市近郊だけど、遊べますよというものが良いかなと思います。

【長谷川会長】

木製のアスレチック遊具というような。

【登田委員】

自然を感じるというような、そういう自然を前に出すというのもありかなと思います。

【長谷川会長】

ありがとうございます。井上委員どうぞ。

【井上委員】

遊具の木製のことで、雨ざらしだと長期的な利用を考えると腐敗したりなど管理が大変だと思うので、できれば屋根は必要かなと思います。

【長谷川会長】

維持管理のところからご意見をいただきました。確かに木製遊具はどうしても雨ざらし

だと劣化が早かったりという問題点もありますので、その辺りも工夫が必要かと思います。何か木製遊具自体を否定する意見ではないかなと思います。上手い工夫が必要かと思います。屋根という意見がありましたが、こちらもだんだん梅雨入りして、蒸し暑い日が続くという季節になりましたが、それを過ぎて真夏になりますと直射日光があたり、暑い日々が続くということで、そうすると遊具は必ずしも青空の下にあるのが良いとも限らないので、その辺りの観点も重要かなと思いますので、ご意見いただければと思います。安部委員どうぞ。

【安部委員】

ただ、今言われました屋根というのは必ずしもお子さん向けの遊具のみならず、サッカーをご覧になる方、あるいは先ほどお話があったグラウンドゴルフをされる皆様が休憩する場所、観覧する場所にも絶対屋根というものは必要になってくると思います。どんなスポーツの場所を作ったとしてもそれぞれのところに必ずしも屋根というのは絶対的に必要だと思います。特に酷暑になってきたり、山陰は雨が多いので、そういうことを考えれば、場所に応じた屋根が絶対欠かせないものと考えております。先ほどグラウンドゴルフ大会を人工芝の多目的広場の中でされたというお話がありましたが、必ずしもグラウンドゴルフは人工芝の多目的広場の中ではなく、外でもできると私は思います。であれば、広い人工芝の多目的広場以外の場所で高齢の方にはグラウンドゴルフ大会、簡易なスポーツということでドッグランで動物と一緒に汗を流すというような、そのような形で場所を決めていって、多くの方が遊べるような、汗を流せるような施設が大事かなと思っております。

【長谷川会長】

ありがとうございます。たくさんの屋根が必要になるとそれはそれで、施設整備費や維持管理が大変かなと思いますが、昨今の気象条件を考えるとご意見はごもっともかと思います。あと非常に重要な観点かなと思いお聞きしていましたが、ゾーンコンセプトのようなものがあっても良いかなと思います。例えば先ほどもご意見をいただきましたが、中海側と陸側という形もあるかと思いますが、人工芝の多目的広場辺りのエリアと三角の土地、皆様からご意見が出なかった場所ですね、エリアごとにコンセプトを作って提案する方法もありかなと思いました。このエリアはこのようなコンセプトと提案しますという形でも良いかなと思います。そういう提案でも事務局としてはよろしいでしょうか。

【広瀬地域政策課長】

この検討会議で、そのやり方ということであれば、それを基に最終的に大きなコンセプトを立てたいと思います。コンセプトに何本の柱があるとか、今言われるゾーンごとなどのこだわりは事務局としては特にございません。

【長谷川会長】

皆様から出たご意見を基にまとめればどういう形でもということでした。岡部委員どうぞ。

【岡部委員】

私も単なるスポーツ施設としてではなく、多様な目的があった方が良いと思います。中海に面しているので、SNS 映えするスポットなどそのような方向性も良いと思いますが、第 1 回検討会議で現地を見た際に、それ以降あまり行けてないので分かりませんが、雑草が多く、綺麗なんですけど、同時に少し残念だと思ってしまいました。もしも SNS 映えを目的にするのであれば、周りのお手入れも必要だと思いました。

【長谷川会長】

ありがとうございます。中海側の雑草のお手入れについては複雑な事情があると聞いていますが、事務局どうぞ。

【広瀬地域政策課長】

はい。ご指摘のとおりだと思います。あれだけ景観の良い場所ですので、言われるように特に中海側の斜路の両サイドというのは、去年は職員で一度草を刈っていますが、草は非常にすぐ伸びます。また、梅雨に入ると余計に伸びるということもありますし、ここの所管が出雲河川事務所、国の所管でございますので、我々の方からも国に刈ってほしいということは伝えておりますが、なかなか刈ってもらえないというのが現実なので、許可をもらって職員で刈ったという去年の経緯もあります。ただ、毎回毎回職員が刈るということはできませんので、一定程度の状況では草を刈ろうとは思いますが、できる限り定期的には思っています。この周りも年 2 回委託に出して草刈り等の維持管理をして行こうと思っておりますが、引き続きご指摘のとおり、維持管理には努力してまいりたいと思います。

【長谷川会長】

ありがとうございます。森原副会長どうぞ。

【森原副会長】

非常に難しいのは真ん中にメインのグラウンドがまずあって、その周りに何をするかというところで、真ん中のグラウンドありきで始まるので非常に難しさもあるなとずっと感じています。他の土地、けっこう不正形の土地もあり、これをまた追加買収をして何かを整備するのなかなかできないですね。だとするとやはりこの中で、スペースに何を入れていくかということだと思いますが、色々意見が出た中で、この間から意見が出ているんですけど、やはりそういったものを組み合わせながら進めていければ、それで良いような気がします。今ニーズが高いもの、あるいは昨今の季節的な暑さを避けるような屋根ですね、そう

いったものは必要だと思います。

ただ、メインの施設として既にグラウンドがあるので、やはりそれをまず充実させていくことが魅力向上という意味では非常に大事な事かなと思います。先ほどアンケートで言っているような屋根付きの観覧席といったものは優先的に整備するとかですね、グラウンドの中に選手のベンチがあったかどうか、なかったような気がします、そこもこどもも使うのであれば、ベンチにも屋根があった方が良し、今のメイン施設の充実強化というのを優先的に考えながら、後は附属施設をどうやっていくかということを考えて方がなんとなく良いような気がします。周りに何かというのはほとんど意見が出ていますが、出ていない中では、釣り堀や昆虫広場などもこどもが喜ぶかもしれないし、そういったものはそのエリア、エリアの土地の形状によって当てはめていくと良いのかなという意見です。

【長谷川会長】

ありがとうございます。多目的グラウンドありきなので、実際に利用者、市民アンケートの中でも観覧席を作ってはどうかという意見が多いので、そうする方が自然の流れではと承りました。メイン施設を充実させていき、その他の施設も土地の形状にあったものを入れ込んでいくというような形ではどうかというようなご意見かと思います。なかなか色々なご意見をいただいて、取りまとめるのが難しいようなところもありますが、どう収斂させるのが良いんでしょうかね。

それでは、一旦ここで「エリアコンセプト(案)策定に向けた意見交換」は終了させていただき、12ページをご覧ください。エリアコンセプト(案)はこういう形で打ち出されています。この基になっているものが11ページの分類に従ってということかだと思います。そういうコンセプト(案)に繋がっているということで、例えばこういうコンセプトの出し方で良いでしょうかというところで、幅広くご意見をいただけますでしょうか。皆さんで一応エリアコンセプトの案を出す、この検討会議で出すということになっていますので、このコンセプト(案)で皆さんが納得できるかどうかということも含め、このようにした方が良いというようなご意見をいただければと思います。登田委員どうぞ。

【登田委員】

このコンセプト(案)で良いと思いますが、せっかく防災に特化しているところもあると思うので、その点をちょっとだけ入れると市民の方も今地震が心配とか、台風が心配とかもあるので、一言防災の面も入れると良いかなと思います。

【長谷川会長】

ありがとうございます。例えば、「自然や景観を活かした拠点へ」もしくは「賑わいと交流の拠点」へという文章の中に防災という観点を盛り込むというご意見ですね。確かに防災倉庫もありましたので、そういう観点も重要かと思います。特にこのまとめかたで良いんじ

やないかというご意見でした。例えば、これを市民の皆さんにご提示した場合に市民の方が分かりやすいかという点でご意見をいただいても良いかもしれません。確かにそうだよねと思っていただけるようなエリアコンセプトであるべきかと思います。このコンセプト(案)じゃないものだという意見であれば仰っていただいてけっこうです。

なかなか意見が出しづらいでしょうか。漠然としすぎているというのもありますかね。12ページの3つの枠がありますが、それぞれの色が前の11ページの色に反映されているかと思います。事務局にお尋ねしますが、いただいたご意見の施設の類いですが、この中から整備可能なものを整備していくという考え方でしょうか。あるいは全く違う考え方でしょうか。

【広瀬地域政策課長】

もちろん全てを整備することは到底難しいので、ご意見を踏まえながらこの程度はできるのではないかと、費用対効果等もありますので、これはなかなか現実離れしているのではないかと、アンケートもそうですけど、整理をさせていただきながら、最終的にはここにはこういった機能、こういったものという整理をさせていただきたいと思っております。

【長谷川会長】

どちらかというところの検討会議に求められている事項としては12ページのようなものを作成するということでしょうか。

【広瀬地域政策課長】

そのとおりです。ただ、がちっとしたものを検討会議で決めていただきますとにつきもさつきもいかなくなりますので、第1回検討会議から申しますようにこのエリアに対してこういう観点で、こういうコンセプトで周辺を整備していったらどうかというような形で留めていただきまして、その後、民間企業のご意見を聞きながら、このご意見に関しては、こういった整備はできるのではないかと整理を今後事務局で検討させていただければと思います。

【長谷川会長】

ということは、12ページの絵の中に例えば、皆さんが出してくださった施設が例えば、こういうものがありますというのがこのコンセプトの中にちりばめられているという感じでしょうか。3つのコンセプトの中に。

【広瀬地域政策課長】

そのとおりです。

【長谷川会長】

例としてこういうものがありますという形で、その意見の中で採用される意見もあれば、採用されないものもあるという整理をされるというイメージでしょうか。

ということで、交通整理をさせていただきました。12 ページのエリアコンセプト(案)が私たちの中で最も大事ということです。森原副会長どうぞ。

【森原副会長】

コンセプトについては、先ほど防災というご意見がありましたが、私も防災を入れて、こういったコンセプトで良いと思います。確認ですが、この後、民間現地説明、参入意向調査が予定されていますが、最終 12 月にコンセプト(案)を確認ということですが、ここで変わる可能性があるということで良いでしょうか。

【広瀬地域政策課長】

本日は案をお示しして、これでご意見をいただいて、一通りこれで良くて、防災の観点ということであれば、この検討会議で整理をさせていただきます。それに併せて、9 月、10 月のところで、民間企業の何社かにお声がけをしながら、ご意見を聞き、その観点を踏まえながらと思っています。基本的にはこのコンセプト(案)をずらすことはないと思っていますが。

【森原副会長】

加えるということでしょうか。

【広瀬地域政策課長】

要素を加えるのか、このコンセプトで合っているのか良いですとか、民間企業のご意見など、それらを踏まえ最終的には 12 月に最終的には本日と変わらないかもしれませんがこういったコンセプトで決定してよろしいでしょうかという出し方になるかと思います。

【森原副会長】

民間企業の発想から若干これに補足されるようなこともあるということですか。

【広瀬地域政策課長】

もちろんそのようなこともあろうかと思いますが、もう包含されているのでということもあるかと思います。先ほど会長が申しましたとおり、コンセプトがふわっとしていますので、大方包含されるんじゃないかと思いますが、あくまでも民間企業のご意見は参考にさせていただきたいというところで、要するに委員の皆様のご意見、市民の皆様のご意見、民間企業の皆様のご意見ということで、幅広くご意見を募って参考にさせていただければと思

います。

【長谷川会長】

ありがとうございます。民間参入となりますとそもそもビジネスとして成立するかという観点が非常に重要になってくると思います。安部委員どうぞ。

【安部委員】

「スポーツを中心とした拠点へ」、「自然や景観を活かした拠点へ」、「賑わいと交流の拠点へ」とありますが、今までのお話を聞いていると、松江市の人たちが集まってきて賑わいを作っていくという話に聞こえるんですが、実際の利用の話の中にガイナレ鳥取というお話がございました。このスポーツパークのサッカー場の規模や状況として、もっと多くの人たちに利用を呼びかけるのであれば、スポーツに関しても情報を発信していく必要があると思います。市内だけの広報に努めるのではなく、もっと中海圏域として米子や境港、安来などのスポーツのところにも情報発信をされて、もっと多くの利用を呼び込んでくるということも必要じゃないかと思います。「自然や景観を活かした拠点へ」のところには「景観を発信し」という言葉があるんですが、スポーツに関しても、せっかくこれだけの良い設備があるのであれば、もっと外部からの人を呼び込んできて、賑わいを作っていくというのも1つ取り入れてみてはいかがかなということを思いました。

【広瀬地域政策課長】

我々も松江市民のみがここへということではなく、安部委員が言われるように、市外の方にもどんどん来ていただきたいと思います。冒頭で部長も申しましたように、中海・宍道湖・大山圏域の中心に位置しておりますので、そういった圏域からもたくさん来ていただきたいと思っております。言われるように、まだ情報発信不足ということは感じておりますので、これは積極的にいろんな方法・手法を使いながら、今後も情報発信はしていきたいと思っております。松江市民だけに集まってもらうということは我々も考えておりませんので、その辺り、もう少しコンセプトのスポーツのところにも言葉が入れられるようであれば入れていきたいと思っております。

【安部委員】

よろしく願いいたします。

【岡部委員】

質問と言いますか、疑問に思ったことなんですが、「自然や景観を活かした拠点へ」というところに、「地域ならではの体験の提供」とあるんですが、11ページを見ると、公園やふわふわドームであれば、正直、個人的な感想を言うと、「地域ならではの」ではないような気

がします。どこの公園に行っても、要素要素があるので、それらを全部足したら確かに地域ならではのなるかもしれないですけど、1つ1つの要素として見ていったときに、地域ならではのとは言えないと思うので、もっと中海だからこそということなどを踏まえて書いた方が良いのではないかと思います。

【長谷川会長】

地域ならではの体験とは何か、ということですね。

【広瀬地域政策課長】

貴重なご意見ありがとうございます。まさに言われるとおりだと思っております。もう少し言葉ですとか、我々も整理をさせていただきながら、検討させていただければと思っております。

【長谷川会長】

言葉の関係ですね、例えばこの「自然や景観を活かした拠点へ」など3つありますけど、割と漠然としすぎている感があるかと思います。例えば「自然や景観を活かした拠点へ」のところだったら、「大山中海の自然や景観を」みたいな形で、もう少し具体性を出した方がその土地ならではのイメージが伝わりやすいかなと思いました。スポーツの方はどうしてもしょうがないので、「サッカーを」などの言葉をどこかに入れても良いのかもしれませんが。

【広瀬地域政策課長】

ありがとうございます。言われるように、ちょっと漠然としすぎな部分もございますので、会長さんのご意見を踏まえさせていただいてまた検討させていただきます。

【手嶋委員】

今日は話を聞いていてもいまいちぱっとしないような感じがして。

【長谷川会長】

そうですね、少しぼんやりしていますよね。

【手嶋委員】

はい、それでどういう意見を言っているのかもいまいち掴めずにこんな時間になってしまっただけなんですけど。地域ならではのとか中身がどうか、ここでしかできない体験をとかって言われるんですけど、松江市内にあんまり地域的なというか、とにかく公園もないし、スポーツ施設もないし、屋根がある施設もないし、サッカー場もないし、バスケ

ット場もないし、とにかく今は資源が不足しているっていうのが1番。今日聞いていて、どこと比べて良いのかいまいち分からないというか。中海スポーツパークならではのものっていうのが浮かばないというか、地域の特性を活かすと言っても比べるものがなく、とにかく松江市に今ないものが多すぎる。まずそれを補填してほしいというか、地域性を活かしたりとか、ないものを作る、景観を活かすとか言われるけど、まず遊ぶところがないですね。

今、私たちもやっと良い季節になってきて、外でこどもを遊ばせたかったりとか出かけたかったりしても、出かける場所も遊ぶ場所もない。現実的に。今、北公園とかも全然遊具が使えないので。そういう現実がある中で、何かに特化したとか、景観を活かしたアスレチックとか、そこに重きを置いていくと、何も出来ないんじゃないかと思って聞いていたんですけど。今私たちが求めているのは、とにかく遊ぶ場所、出かける場所が欲しいということなんですけど、そこら辺にこだわって話を進めていくと、結局どこにゴールが来るのかなということを今日は話を聞いてて思ったんですけど。サッカー場もやっとできて、もっと使ってもらいたいなっていうことも思うし、じゃあサッカーができたならバスケットもって思ってしまうし、いろんなところにもものがあれば、それと比べて、そこにはないものを作るとか、ない遊具を置くとか、景観を崩さないためのアスレチックを作るようにしてもいいと思うんですけど、とにかく今ないので、資源が欲しいというのが今私たちが置かれている現状の感想かなと今日は聞いていたんですけど。クラブハウスとかもそうですけど、屋根付きの公園もないですし、支援センターも人がいっぱい、寝っ転がっている赤ちゃんから走り回ることまでが一緒のところでは遊ばないといけない状況があったりとかするので。今思い浮かぶ中で、浜田の公園が島根県で1番かなと思って話を聞いていたんですけど、それが松江にあるかと言われればそうでもないし、何かに特化ということではなく、松江市で、松江とかここ近辺で1番すごいものをというのをあそこに持ってこれたらいいんじゃないかなと思って話を聞いていました。

【長谷川会長】

そこにしかないものを何か作ってはどうかということですね。

【手嶋委員】

ないものっていうか、とにかく今ないので、そこに出来てしまえば、ないものを作ったというのがゴールになると思うんですけど。

【安部委員】

ある意味、何もないから、ある意味作ればそれが1つの目的になる、っていうことだと思います。でも反対にいろんなものがあると比較されるけれども、何もない更地の状態だから、何か1つを作られたとしても、非常に皆さんから注目を浴びれるようになるんじゃないかっていうご意見じゃないかと思いました。別に大きなものじゃなくてもいいので、

何か1つお子様が遊べるような施設が出来上がれば、松江市内ここに出来ましたみたいなことが言われると、非常に注目も浴びるし、皆さんが来ていただけるんじゃないかと。ある意味ないからこそ、それができるんじゃないかということかなと思いました。

【長谷川会長】

足りてないという切実なご意見をいただきました。ぜひ良いコンセプトをこの会議で作れば良いなと思います。

【手嶋委員】

はい、0を1にしてほしいです。

【長谷川会長】

ありがとうございます。栗原委員どうぞ。

【栗原さん】

12ページのコンセプトの「賑わいと交流の拠点へ」というところですが、これだけ見ると具体性というか、どんな人が集まって、何をするのかとか、なぜ関係人口が増えるのかとか、そういった要件が少し欠けていて、市民の方から見たら分かりづらいのかなと思いました。例えば、案ですけど、「地域住民と来訪された方が繋がって、継続的な関わりを生み出す交流拠点を形成する」とか、そういった具体的なところ、少しわかりやすくした方が良いと思いました。そういったところを感じました。

【長谷川会長】

ありがとうございます。具体的なコンセプトのところの文章で工夫が必要ではないかという意見かと思います。例えば、この12ページの案について、もう少し期間を伸ばしてご意見を皆様方から頂戴するというのも可能ですか。

【広瀬地域政策課長】

まだ12月まで期間は十分にございますので可能です。

【長谷川会長】

それを基にまたリファインしたものを皆さんにご覧いただいてということですね。

【広瀬地域政策課長】

そうですね。本日の会の意見は意見としてまとめさせていただきながら、また並行してメール等でのやり取りができると思いますので、一晩寝たらまたいろんなご意見が出るかも

しませんので、またご意見いただければと思います。

【長谷川会長】

あと、施設が足りていないという切実なご意見をいただいたので、やっぱりそこに答えられるエリアコンセプト(案)である必要があるかなっていうことを私の方から思いましたので、ぜひそのあたりも検討していただければと思いますけれども。

その他皆様ご意見いかがでしょうか。なかなか漠然として私自身も分からないところもあるんですけど、どう取りまとめていこうかなというのがなかなか難しいというところもあります。コンセプトとはそもそも漠然としたものですけど、もう少し具体性があってもいいなというのは私の意見でもあります。割とぼんやりしていますが、エリアコンセプト(案)をまとめていかないといけないというところではないかと思います。具体的な何が必要かっていうところだと皆様もご意見が出しやすいですけれども、いざコンセプトとなると、なかなかどう取りまとめていくかというところになりますので、コンセプトで整理していこうとなると少し難しい抽象的な話になってしまうのかなと感じるところではあります。

もし事務局の方でお認めいただけるようであれば、引き続きご意見をいただきつつ案をまとめていくという方向でやっていければというところです。言葉とかもぜひ一度持ち帰っていただいて、こういう言葉の方が良いんじゃないかみたいなご意見を頂戴した方が、より良い案になるかと思っていたんですが、いかがでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございます。ここまで様々なご意見をいただきましたというところで、これで「エリアコンセプト(案)についての意見交換」を終了にさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございます。引き続き、メールにてご意見を頂戴するというところは続けさせていただきたいと思いますので、積極的にご意見いただければと思います。

では続いてその他連絡事項につきまして、事務局の方からご説明いただければと思います。

【広瀬地域政策課長】

貴重なご意見ありがとうございます。本日いただいたご意見を少しまとめさせていただいて、またエリアコンセプトの説明や内容などを修正しながら、メールになろうかと思いますが、何回かやり取りを12月までにはさせていただくというようなことになろうかと思っています。それに合わせてまた再度ご意見をいただきたいと思いますので、何度か委員の皆様とキャッチボールをさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

本日の会議録及び今後の日程について2点ございます。1点目でございますが、前回と同様に本日の会議録につきましては、市のホームページに公開することとなっております。そ

のため、これまでと同様に、本日の会議録を文字に起こしたものをご発言をいただきました委員の皆様にお送りし、確認をお願いしたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

【長谷川会長】

事務局から1点目として、会議録の確認のご提案がございました。こちらよろしいでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございます。

【広瀬地域政策課長】

ありがとうございます。2点目でございます。次回の日程でございますが、冒頭から申し上げておりますように、今のところ年内12月の開催を予定しておるところでございます。会議日程につきましては、改めて事務局の方から日程調整をさせていただきたいと思いますので、引き続きどうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

【長谷川会長】

事務局の方から会議日程についてご提案がありました。12月ということですが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

最後に何か会議を通してご意見のある方、ございましたらいただければと思いますけれど、決め方が良くないとか、会長が良くないとかの話でも全然構いませんけど、いただいてもけっこうですので。何かございましたら、お気づきの点など、大丈夫でしょうか。

(異議なし)

はい、ありがとうございます。以上をもちまして、全ての議事が終了したということになります。皆様、円滑な議事進行にご協力いただきましてありがとうございました。それでは事務局にお返ししたいと思います。ありがとうございます。

【広瀬地域政策課長】

長谷川会長、円滑な議事運営にご協力ありがとうございました。皆様もご協力ありがとうございました。大変長時間にわたり貴重なご意見ありがとうございました。本日はいただいたご意見はまた事務局の方でまとめさせていただきたいと考えております。

以上をもちまして、第3回中海スポーツパーク魅力向上検討会議を終了したいと思います。本日はお疲れ様でございました。ありがとうございました。